

ミンク岡山情報

中国民放クラブ
岡山支部
2007.9.26

菅田さんが新支部長に

―平成一九年度岡山支部総会―

平成十九年度岡山支部総会が四月二十四日(火)開かれ、妹尾さんに代わって菅田さんが新支部長に就任。岡山支部は新しい時代へと踏み出しました。

会場は例年のようにまきび会館で、会員の四十%、五十七名が参加、盛大な会になりました。毎月の放水会で顔をあわせる人、ゴルフ会では常連の人、本当に一年ぶりの人、病氣と伝わりながらこの日は元氣な姿を見せた人など、総会ならではの雰囲気になりました。

この日の目玉は、坂川さんの「この眼で見たケニアの今」というレポートで、プロジェクトを駆使しての解説は、みんなに強烈な印象を残しました。また中国旅行のかたわら、洛陽大で日本語の教師を勤めてきたという木下さんの報告もさすがでした。

会場には例年のように写真同好会の力作展示があり、また今年には会員の著書の特別展示があり、福祉、郷土史、詩集などの本がならびました。

最後は例年のように合唱。「千の風になつて」「喜びも悲しみも幾年月」そして「スーダラ節」です。さて、ここでクイズ。スーダラ節にふさわしい人として推薦され、前で歌った人は誰でしょう？

中国民放クラブ山陰大会

11月15日(木) 17:00~19:00
大山ロイヤルホテル(鳥取県西伯郡伯耆町丸山中租 1647-13)
会費:4,500

エクスカージョン

11月16日(金)
・ ゴルフ(大山平原ゴルフクラブ)
・ 観光(出雲大社・古代出雲歴史博物館・島根ワイナリー)

う？会に参加されなかつた人で思い当たる人は、ぜひ回答を事務局までお寄せください。

会の最後は、超真面目という風貌の中でも柔らかさや暖かい人柄で岡山支部を引っ張ってこられた妹尾信秀支部長から、川柳を詠むのが日課という菅田一郎新支部長への交替劇でした。菅田新支部長、さっそくこの機関紙でも、川柳三昧のようです。なお関連して、中国民放クラブ理事も、秋山孝一、菅田一郎両氏が新任され、妹尾信秀、富山捷彦両氏が退任されました。

―同好会からのご案内―

歩こう会・写真同好会撮影会

歩こう会・写真同好会の合同企画
△日程:十一月九日(金) (雨天決行)
△行く先:尾道

海、港、路地、坂道、千光寺など寺町撮影と散策
△行程:JR山陽本線利用(岡山〜尾道)
△集合:9:15 JR岡山駅山陽本線下りホーム
△出発:岡山駅発9:23(快速サンライナー)
(倉敷駅発9:34)
福山駅着10:08(乗り換え)
福山駅発10:16(快速サンライナー)
尾道駅着:10:35

(以上本年七ノ一改正ダイヤによる。十月ダイヤ改正で変更あれば、要確認)

△帰りの時刻:岡山駅着が十七時〜十八時頃を予定
△参加申込先:「撮影会」を主に参加する人は井垣幹事まで、「歩こう会」を主に参加する人は松田幹事まで

△朝食・尾道ラーメンほか
△申込切日:十一月六日(火) 但し、前日まで都合が分らない人は前日申込も可
△参加費:無料(但し、交通費、食事は各自負担)



山歩きの会から

実施日 十一月中旬を予定 詳細は十一月になって連絡します。
行き先 日生町頭島 みかん狩り
集合 メデアコム
申し込み先 吉岡 立花

写真同好会

ホームページ作品展
作品の募集を毎月行っています。お気軽にご参加下さい。

* 応募要領は次の通りです。
・ 応募点数:1点または1組(組写真は1組三枚まで)

・ サイズ: Eメール添付の場合は、640x480ピクセル程度で容量が100KBくらい。(サイズや容量の調整困難な方は、未調整のまま送って下さい。)
プリント写真は2Lサイズまたはサービサイズ。
・ タイトル: 作品の題名を必ずお願ひします。
特に組写真にはメインタイトル流を付け、さらに必要であれば、ごく短い説明コメントを付けて下さい。

あれば、ごく短い説明コメントを付けて下さい。

・ 作者名: 氏名(本名を伏せたい時には、イニシャル、ニックネーム、ペンネーム等でもOKです)
・ 応募切日: 毎月の放水会の日(第四水曜日)

・ 例会: 三ヶ月毎に放水会の後で開催しています。次回は十月二十四日(水)に実施します。参加された方々に作品を見てもらい、意見交換を行います。

旅の会から

十一月十五、十六日と中国ミンク山陰大会が開催されます。大山ロイヤルホテルへはJR米子駅から十六時発の迎えのバスとなっています。そこでこれを使って時間内で米子観光をしてはいかがでしょうか？

見所は山陰歴史観・米子城址・安養寺・深田氏庭園・旧加茂川と土蔵・益尾酒造・法勝寺焼皆生窯などいろいろあるようです。米子への交通手段ですが、両備バス、JR、自家用車などが考えられますが、まだ時間もあるので皆様からのご意見をどしどしお寄せください。(旅の会幹事 豊田 新一)

パソコン勉強会

パソコンはCPUの処理スピードは速くなり、メモリーが小型で大容量となり文章でも写真でも高速で大量に保存できるようになった。その上、ネットでの豊富な情報も自由に検索し利用出来るようになった。便利になった、いろんなことができるようになった。しかしソフトウェアはその分だけ複雑となりこれを使いこなすには相当の勉強が必要になった。ワードを使っている時、エクセルを使っている時、インターネットで検索している時、分からない事が出て困ってしまう。そんな困り事をみんなに聞いてみませんか。三

人寄れば文殊の知恵、みんなで考えれば何か解決の糸口が見つかるかも知れませんが、持っているパソコンを有効に使いこなしましょう。

場所 メディアコム 三F

日時 毎月 第一月曜日 午前十時～十二時

会費 五百円

パソコン勉強会事務局 田淵 守

インターネット・メール

民ク・岡山ホームページは会員による同好会報告や予定、旅行記などを掲載しています。

パソコンで民ク・岡山ホームページアドレスを指定するといつでも閲覧することが出来ます。さらに民クメンバーリング・リストに登録すると、会員の慶弔や催事の連絡事項などを一斉送信機能により迅速に受け取ることが出来ます。

尚、ご利用のパソコンは必ずウイルス対策をされ、パターンファイルなどの自動更新を設定するとともに、定期的に手動でウイルスチェックをおこなって、快適な環境で操作されるようお願いいたします。メンバーリングリストの加入及び、アドレス変更連絡やホームページの記事投稿、パソコンの質問は jtkariv@a2.so-net.ne.jp までお願いします。

民クホームページアドレス

<http://mink1>

okayama.web.infoseek.co.jp/

(若槻)



—会員便り—

前回も情報誌発行の時期は外遊していましたが今回はオーストラリア・メルボルンにきています。世界中で一番住みやすいと評判の町です。九月五日に閑空を発ち二十八日まで三週間キッチン付のホテルで自炊生活をしています。

最低気温は五～六度、最高気温は十六度ぐらい日本と季節が正反対でこちらは真冬です。毎日足を棒にして市内を歩き回っています。

こちらにはA.Uの携帯電話を持っています。グローバルパスポートという機種です。日本からは国内でかけるそのままの番号をダイヤルすればメルボルンにつながります。便利になったものです。

年とともに、元気なうちにあつちにもこつちにも行って見ようという気持ちが強くなり一種の強迫観念に取り付かれたかのように国内外の旅をしています。が何才まで続けられるか心配です。体力と財力の均衡が破れた時が旅の終わりになりそうです。しつかり楽しんで帰ります。

RSK OB 安田 了三

縁ありき…懐かしきかな!

暑い暑い八月下旬、七年振りに熊本県植木温泉にグラウンド・ゴルフの仲間三十七人と貸し切りバスを立てて、三十六度の猛暑の中コンペ旅行。帰りに福岡県筑豊地区桂川町に立ち寄り、合わせて九ラウンド廻つたが大正生まれ五人を含め元氣パワーには圧倒された。熊本は本籍疎開で小学生から高校生まで過ごし、筑豊は青春時代を過ごした思い出の地である。

行き帰りバスの中でガイドを買って出て、不思議な縁でもゆのか、芝居小屋に縁ある街で過ごしたことに気づいた。植木の近くに山鹿温泉がありその高校(生立ちは女学校で今は近くの高校に吸収)に通つた。ここには八千代座があり今でも健在。筑豊飯塚には嘉穂劇場があり、一時水害で破損されたが、関係芸能人の協力で復興された。ここには吾妻座、金春館とゆう映画館があつたが芝居小屋の名残を感じる。後になつて香川高松に三年住み、金毘羅金丸座とも縁ができた。八千代座は湯治客、嘉穂劇場は石炭好景氣最中、金丸座は金毘羅参拝の庶民娯楽の賑わいの証である。縁とは不思議なものですねと結びつけるたくなるのは歳を重ねた証拠でしょうか。

OHK OB 渡辺 昭朗

HOGージ小型レイアウト

「機関庫のある風景」

趣味の模型工作で鉄道模型を作っています。

サイズは 1.6m×1.3mです。(縮尺1/80)

線路脇に蒸

気機関車時

代の複線機

関庫・給炭

台・給水

塔・灰捨て

場など自作

し配置しま

した。

背景は操山

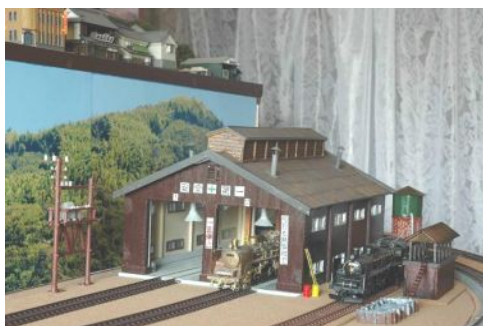
の山並みを

写真撮影し

用意しまし

た。

RSK OB 唐下 日出勝



思っても見なかった心臓病

七月十六日十時頃、猛暑の中での農作業中、これまでに経験したことのない胸の痛みに襲われました。

意識のあるうちに、携帯電話で助けを求めたことで、最初に搬送された赤磐医師会病院の的確な診断で

国立病院に転送してもらって緊急手術を受けて、2週間後には無事に退院しました。これまで思っても見なかった心筋梗塞でした。

いまは朝夕の涼しいときに大池公園の遊歩道を歩いてリハビリしています。

皆さんにはご心配をお掛けしました。参考までに、NHO岡山医療センター(国立病院)

循環器科スタッフのリハビリマニユアルの抜粋。

私の場合、まさしくこの二重負荷が原因でした、高血圧症の人はくれぐれもご注意を。

●心臓病のある人の日常生活のポイント

1. イライラするな。
2. 怒るな。
3. 心配事はよくない。
4. 休養が大切、ストレスの転換を図る。
5. 重いものを持つな。
6. 慌てて走るな。
7. 寒いところへ急に出るな。
8. 汚い空気のところはよくない。
9. 酒類は適度に。

☆二つ以上の悪条件を重ねない(二重負荷)

満腹したところで寒い外気にあたる、食後・飲食後に入浴する、食後に急いで歩くなど、何か心臓に負担になるような悪条件を同時に二つ以上重ねることはよくありません。

OHK OB 中西 厚

脳梗塞

脳梗塞から回復して三年が過ぎた。初めて発症して死亡しなかった人の中で一年後に自立して生活できているのは約七割。三割の人は何らかの介助が必要だそう。また一年以内に再発する人は一割と言われている。その一割の中にも入らなかつた。年一回の定期検診も変化は見られず「今後は二年後が良いだろう。ただし薬は続けて飲むように」と担当医に言われた。脳梗塞の後遺症だろうか、一つは物忘れがひどい。それは誰でもおこる歳のせいだと人は言う。二つ目は字が書けない、思っている事がなかなか文字にならない、文章を書いているとき何か変である。どこまでが脳梗塞の後遺症でどこまでが歳のせいかわかではない。

話は変わるが、我が家でも地デジのテレビを買ったところが使い方が分からない。チャンネルを合わせは出来るが、それ以外のことは取扱説明書を見ながらやっている。この説明書が分かりにくい、まるでパソコンの説明書のように。一ページ目から操作をやりながら得心している。ところが忘れる事が多い、使いこなせるのは何時の事か。これは歳のせいのような気がする。

RSK OB 田淵 守

近況報告

九月十日から十七日まで「謎の鬼ノ城 城内調査大公開」という催しがありましたので、ホームページの取材をかねて行って来ました。

この催しは岡山県古代吉備文化財センターが昨年度から七ヶ年計画で行っている城内での発掘調査の成果を公開するためのもので、昨年度は二回行われ、今年度は今回が初めてでした。

これまでの調査で、城の中心付近に食料などを蓄えたと思われる倉庫があったことが確認されていますが、今年度は、縦に三個、横に六個 整然と並んだの大



きな礎石が出土してました。

礎石に残された痕跡から建物を支える柱の太さは直径四十〜五センチ程度、上屋は五間×二間、建坪九三・六坪、柱の並びなどから、これまでの倉庫の類ではなく、事務管理棟だったのではないかと調査の担当者は話していました。

昨年の調査で硯(すずり)の破片が出土しており、城を管理するお役人の存在が想定されていましたが、今回の礎石の出土で、その想定が裏付けられることに繋がるのかも知れません。

城内の様子が明らかになれば、城がどう運用され、どんな役割を果たしたのかなど謎に包まれた鬼ノ城の姿が次第に見えてくるのではないかと楽しみにしています。

RSK OB 谷本 保夫

ハム・フェア2007見物記

アマチュア無線の祭典、ハムフェアは毎年八月末の土日に晴海の東京ビッグサイトにて開催されています。今年は八月二十六日、東京で用事があったついでに、ハム・フェアを見て来ました。新橋から満員の自

動運転「ゆりかもめ」にゆられて正午ごろ会場に着き、入場料千二百円を払って入場。全国から無線愛好家が集まるとあって、さすがに場内は満員の盛況でした。



JARL(日本アマチュア無線連名)の主催であることからJARLの特別記念局(コールサインが8J1A)の運用コーナーや無線メーカーの製品展示販売をはじめ、セミナー会場、工作教室、クラブ局ブース、ジャンク市と広い会場にぎっしりと展

示ブースが配置されていて、暇に任せてゆっくりと見物していたら三時間も経っていました。近年アマチュア無線界は、携帯電話などの台頭で若年層の広がりも鈍っている傾向があるようですが、デジタル化した無線機の製品発表やインターネットとGPSとを組み合わせて無線局の位置などをすばやく検索する仕組みなどを構築して、新たに趣味の範囲を広げるべく努力が伺えます。老体に鞭打って、食べるハムならぬアマチュア無線の新しい遊び方の一端をかじってみました。と思っています。

RSK OB 若槻 匡志

一病息災です

昨年暮れ、ヘルニア手術の際の検査で、まさに晴天のヘキレキ。この病気にだけは縁がないだろうと固く信じていた「糖尿」と認定されて半年余。

爾来、食卓の上に小型秤を置いての糖尿食と、一日八千歩をノルマに、主治医も驚く優良患者といえ、涙ぐましい物語に聞こえますが、実は、軽くながら晩酌も毎日、食事も、以前より馳走で、体重は一六kg、血糖値HbA1cも八、八から六、一に改善しました。

持病のヘルニアからも開放され、恐らくこの十年で一番体調がいいのでは・・・では、その秘密は？それは『間食』！でありました。テレビを観ながら、ついサイドボードに手が、そして、つまみはオカキ。諸悪の元凶は間食でした。ご用心ご用心！

ところで、最近、二人のご婦人から電話がありました。お一人は、広島県の民放クラブのK氏夫人。小生の中国民放クラブ会報の原稿で「キャンベル」の記事を見て、懐かしくなつてとのこと。聞けば、ご主人はご病気で失明され、毎回の会報は、隔々まで読み聞かせされるそうで、「キャンベル」は出身の福岡時代から広島は今も、大変懐かしい存在らしい。今年、駄目だったが、来年、何とか・・・香りをお届けしたいと秘かに念じているところです。



『お陰様で順調に回復し、大山にも登れる様になりました。』

RSK OB 井垣 武彦

さらば原始農法

今年からわが農業もついに機械化に踏み切った。大げさに言えばこんなことになるが、わが農業と言ってもたかが畑約二アール、機械化といつても草刈機と耕運機を入れただけ。それもホームページで買った園芸用のオモチャのような代物で、投資額もたったの七万円少々だ。

しかし定年後百姓をはじめた私にとっては、革命的な出来事なのだ。

この十四年間、岡山から真備町岡田の生家に父母の残した畑を作り、車に通ってきたが、その作業は原始農法そのもので、草は鎌で刈り、畑を耕すのは鍬、とすべて人力でやってきた。殆ど機械で作業をしている近所のお百姓さん達が子どもに「昔はあんなふうにはやってたのだよ」と教えているのではないかと、思いながら。とにかく夏も冬も汗を流しながら人力オンリーで頑張ってきた。

しかし昨年当たりから、草刈も耕作も腰に来るようになり、疲れもかなりひどく感じるようになった。また遅々としてすすまぬ作業振りを見るに見かねて、近所の人や真備町在任の水川勝彦さん(ミンク会員)などから「手伝いに行きましょうか」と声をかけられるようになった。そこで頑固に守ってきた人力原始農業におさらばして、機械導入に踏み切った次第だ。

さてその結果は？。何と楽になったことか！。今まで一週間かかっていた果樹園の草刈は二日ですみ、五日かかっていた畑の耕作は一日ですみ、しかも体は

RSK OB 菅原 俊郎

楽。こんなことならもつと早くから原始農法におさらばしておけば良かったのと思いが、いま秋野菜用の畑作りに励んでいる。

しかし、「秋には光になって畑にふりそそぐ」千の風を喜びながらの畑仕事といえば、やはり、汗を流しながら鎌で草を刈り、鋤で耕すことではないかと、いまも頑固に信じる昭和七年生まれなのだ。

RSK OB 妹尾 信秀

古い映像、珍しい映像を

山陽放送(報道制作局)「放送ライブラリーセンター」が設置されたのは二〇〇四年四月から、間もなく三年五ヶ月が経過します。『デジタル化はもう終わったか?』と先輩諸氏からよく声を掛けられるが、『うーん!まだ十年はかかるかな』と答えるしかない。デジタルにコピーする作業と記録保存する、いわゆるデジタル・アーカイブ化の作業は山陽放送が存続する限り永遠に続くと言う事です。上記の答えがスタッフのサポーター・ジュに由来するものではない事を説明する必要がありますかと思えます。果たして何本のアナログ素材があるのか、スタッフも数えられませんが。ちなみに、ニュース関係の映像だけを見て見ます。一番古いものは山陽放送の放映が始まった、一九五九年当時の十六ミリフィルム、その後一九七二年頃まで続いた十六ミリカラーフィルム、次いでUマチックの3/4テープ、8カムテープ、現在のDVCへと変遷します。

従って、放送ライブラリーセンターに収蔵されている録画テープの九十五%以上がアナログと言う事になります。ニュース関係の映像がデジタル化されて保存されているのは一九八〇年から一九八六年までの七年間、ニュース映像をOBの杉原さんが在職当時、1イン치의ビデオテープに収録していたものだけです。ニュース項目にして一万項目以上になると思われず。項目ごとのキャプションをつけて分類する作業を始めたばかりで、デジタル化は出来たがアーカイブ化はまだ出来ていないと言う例です。これ以前のフィル

ム素材は、一部デジタル化が出来ているものの、内容が判明しないものが多く、県立図書館で当時の新聞記事と照合して確認するなど作業は遅々として進みません。

一九八七年から現在に至る二十年間のニュース映像は「一本化テープ」として8カムで保存されています。ニュース項目にして十三万項目に上ると思いますが、この二十年間については現在項目ごとキャプションと原稿をつける作業を進めています。現在一九九一年、まだ、十年分近く残っています。デジタル化はと言うと緒に就いたばかりです。『まだ十年はかかるかな』と言う事情をご理解ください。

放送ライブラリーセンターの開設で嬉しい事も多々あります。RSKのホームページなどでセンターの所在を知った一般視聴者の方から古い八ミリフィルムや十六ミリフィルム、Uマチックのビデオなどを『見えるようにならないか』と相談を受ける事があります。こうした映像の中に貴重な「お宝映像」が潜んでいるのです。『昭和初期の下津井 鷺羽山』『四十四年前の小豆島』『昭和三十九年の織維の街児島のPR』などなど、スタッフ一同が充実感を覚えるひと時です。『不要になった古いフィルムやビデオなどございましたらお知らせください。こちらから取りに伺います』山陽放送の放送ライブラリーセンターでは郷土の古い映像をデジタル化してアーカイブしようと思えます。よろしくご協力をお願いします。

(RSK OB 野山真太郎)

未だ、追いかけられる焦り!

小学生の頃から、試験日が近づくと日頃のサボりのツケがキツチリ廻り巡って、一夜漬け勉強に追いかけられていた思い出だけは鈍痛のように残っている。

この性癖はついに改められることなく未だに続く習性になってしまっている。

定年後の頼まれてのボランティアの会の代表役が未だ取れていない。「古稀」という言葉は、その誕

生日になって思っても見ない衝撃を覚え、「もうそろそろ...いいだろう!」と言う声が自分の中でこだましているこの頃でもある。

一昨年の強制的な股旅研修の名残の中で、今春出版された認知症介護職員対象の基礎研修テキスト(長寿社会開発センター:第一法規刊)「認知症の理解と対応」の中の「認知症の人の声、家族の声」の執筆に続き、「神経難病のすべて」(新興医学出版 六月刊)にも一部執筆させられた。これらの本では、おおむねそのジャンルの医師・研究者・専門職の人たちの手になるものが通例で、利用者が関与するケースは少なく、請け負っては見たもの参考になる文献や研究は殆ど稀であった。それだけにいささか独断的になりかねないことを断つての作業であったが、その過程は結局締め切りに追われる脅迫観念に苛まされる事態が到来したのである。

そして、議員立法で急遽二〇〇六年から施行された「高齢者虐待防止法」を巡る状況の検証を行う厚生労働省から委任された「施設・事業所における高齢者虐待防止に関する調査研究事業プロジェクト」委員会委員に、利用者代表として選任されて年に数回東京に呼び出されてもいる。関連する各界の俊英との議論は“知の刺激によるボケ予防”になるかと自分に納得させて参加してはいるものの、新幹線の4時間弱が憂鬱になりはじめてもいる自分に気付く。

さらに今年春には、仙台で開かれた認知症介護シンポジウムでコメンテーター役をおおせつかつて冷や汗をかいたものだった。

それに懲りてお許しが出るのかと思っていたら、今年度は「日本認知症ケア学会誌」第六卷三号(十一月発行)の「認知症ケアにおけるリスクマネジメント」特集に、“家族の立場から”のテーマで執筆しろとお達し。今年のお暑の中、この視点

での参考文献は全くないことが分かってくる過程で、このテーマに向き合う日々は相当に思い気分の時間が流れていった。

“盲者蛇に怖じず”の喩えに近く、認知症関係分野のみならず県の人権政策委員会委員などにも担ぎ出されて、何の基礎もなく所感を述べる程度の営みを行っているに過ぎないことを自省している日々であるが、未だに、追いかける焦り”の畏から脱出できかねている自分に気付くのである。“分別ある達観の老境”などは、夢のまた夢”である。

RSK OB 妻井 令三

放水会報告

・五月

二〇〇七年五月二十四日(木) 十四時~十六時

RSKメディアコム 出席者一八名

◎ 菅田支部長 挨拶

これまでミンクの活動にあまり熱心でなかった男が岡山支部長を受けた不幸をお許しくください。

五年の長きにわたって支部長を務められた妹尾さんに心からお礼を申し上げたいと思います。

本日は恥ずかしながら「放水会」の進行に慣れていませんので、引継ぎをかねて妹尾さんに助けてもらうことになりました。どうかよろしくお願いします。

◎ 支部長より報告

支部長を受けてまだ時間が経っておりませんが、実態把握が十分ではありませんが感じていることを少しまとめて報告させていただきます。

民放クラブの全国会員数は昨年度三、八二四名が三、七八一名に、このところかなり会員数が減少してきているのが現実です。幸い我が中国支部一八年度は四一六名で増減なく推移しています。しかしこの状態が維持できるかどうかかなり心もとない感じがします。会員が減る要因は、亡くなられたり、高齢化による退会



が新規加入より多いことですが、新規加入が少なくなっているのは民放の社員数のスリム化で定年を迎える人が少なくなった定年延長や再雇用で勤務年齢が延びたと思われる。

さて我が岡山支部は現在百四十名の所帯ですが、その特質としてはメンバー構成が偏っている。九割がRSK関係者、女性がきわめて少ない。九名、パーセンテージにもなりません。同好会の参加者が固定化している。幹事に若い人が少ない

中国支部の十九年度方針に会員四百名の堅持、同好会の拡大、活性化、交流促進、社会活動の持続と充実を二本柱にしています。先ほど言いました岡山支部が抱えるいくらかの問題点の改善と中国支部の方針に全面協力していきたいと思っています。ご協力をお願いします。

◎ 報告・連絡事項

・ 4/24 岡山支部総会 五十七名出席(連絡者全員参加)

・ 5/1 PC勉強会 十名参加 当日、中西さんより、園芸苗の提供があった。6月度は会場都合により、6/11(月)、7月より毎月第一月曜日開催(若原さん)

・ 5/2 写真同好会撮影会 和気町、藤公園9名参加。瀬戸町の宗堂桜や、レンガの館(吉永町の新施設)も見てきた(井垣さん)

・ 5/9 中国民放クラブ総会 於:広島リーガロイヤルホテル 70名参加

前記、中国支部の十九年度方針である三本柱を維持していきたい

秋の大会予定 11/15(木)・16(金) 山陰支部幹事 会場未定
エキスカーション 観光 歴史博物館 ゴルフ 大山平原CC (杉原さん)

・ 5/9 全国民放クラブ理事会・総会 民放連(文芸春秋ビル西館)
北から南までの各支部事業報告が延々とあった
関西支部一同宴会(地酒を飲む会など何でもやる)

◎ の紹介、88歳以上の会員の会費免除

四国支部一空海部会(車で88ヶ所めぐり、中国西安を目指す) 会員全員の名刺を作成配布

関東支部一事務局へPCを導入、支部との連絡メールや全国メンバーリングリス下も目標とする。(松田さん)

・ 5/11 歩こう会 勝負砂(しょうぶざ)古墳(真備町) 11名(内女性1名)参加(松田さん)

・ 5/11 minkゴルフコンペ 御津CC 29名参加。優勝 藤田さん、初参加 有吉さん(妹尾さん)

◎ その他
・ NTT光プレミアムで電話を2系統運用している(井垣さん)

・ minkメールリング・リストでプロバイダybbからの発信文が一部のユーザーで受信不可や件名ブランク(blank)などの障害が出ているので調査中です。異常がありましたら、連絡をお願いします。(若槻)

・ RSK四国支社の移転もあり、勤務経験者でOB会を実施した(豊田さん)

・ 液晶TVを購入して、地デジなどHVを見ている(妹尾さん)

・ 一と月前、ユーゴスラビアに旅行した、六分割している複雑な国情や海のバイブオルガンなどが印象に残った(亀山さん)

● 六月

二〇〇七年六月27日(水) 十四時~十六時 RSKメディアコム(5F会議室) 出席者21名(内容)

◎ 報告・連絡事項
・ 6/15 中国民放クラブ理事会(岡山支部から菅田支部長、松田理事参加)

・ 6/11 PC勉強会 9名参加 COM3

fwinvistaが一台設置された。7月より毎月第一月曜日に開催します(若原さん)

・ 写真同好会HP作品展 7月追加分募集、また間に合います(井垣さん)

・ 旅の会 旅行先候補地を募集中です(豊田さん)

◎ その他
・ 6/14 前理事の慰労ゴルフ会を実施した吉備CC 16名参加(水川さん)

・ mink岡山メールリング・リストの異常受信に付き調査の結果、回避の1方法がわかりウィルスバスターの設定変更をおこなった。(3名を確認)(安田さん)

・ バルネロナへ旅行した(立花さん)

・ 歩こう会に始めて参加したが足の爪を傷めた。国際事業団参加の記録をまとめている、秋にトルコ旅行を計画中(篠原さん)

・ 富士見町々内会長を務めることになったが、難題続出です(吉岡さん)

・ minkメールリング・リストの返信機能については、個人のみへは返信しませんのでご注意をお願いします。(若槻)

・ RSKラジオ6/30(土)、12:30~久しぶりに出演します。

・ ラーメン学会々長(杉原さん)

・ MINIK岡山の年表を制作中、近々メールで確認をお願いする予定です(田淵さん)

● 七月

二〇〇七年七月二十五日(水) 十四時~十六時三十分 RSKメディアコム(5F会議室) 出席者22名(内容)

◎ 報告・連絡事項
・ 7/11 菅田支部長、OHKを訪問。宮田社

長、井上常務と会い、OHK OBのmink加入をお願いした。現在 OHKの加入者は10名、RSKが90%を占めている。広島支部ではRCCが66%を占めている。

・ 7/24 菅田支部長 長岡さんに会い、元気そうな様子を拝見。

◎ その他
・ 中西さん(OHK OB) 病氣入院中(渡邊さん)

・ OHKOB会と中国九寨溝旅行の話(渡邊さん)

・ 全国温泉めぐりの話(菅田さん)

・ デジタルTVがアナログTVより遅れて到達する理由(白石さんほか)

・ 甲子園でプロ野球観戦中にワンセグTVも同時観戦してみたい。(若原さん)

・ ブルーレイ対応録画機を使っているが、高画質、多機能である(吉岡さん)

・ ホームページでPDFを見る場合、画面上段ツールバーの拡大+縮小+をクリックして程よい大きさに調整して見てください(若槻)

・ 会議終了後、写真同好会例会実施。(井垣さん)

● 八月

二〇〇七年八月二十二日(水) 十四時~十六時 RSKメディアコム(5F会議室) 出席者18名(内容)

◎ 報告・連絡事項
・ 中国支部理事会(7/20、岡山支部は欠席)の議事録報告(菅田支部長)

(内訳) 各支部の同好会情報
会員総数 411名

11月の山陰大会には出来るだけ多くの参加をお願いします。

・ 秋の機関紙発行について(杉原理事)
各同好会の秋のスケジュールを含めて、原稿締め

切りを9/15日でお願いします。

・ 第60回ミンクゴルフ(9/28、倉敷CC)は現在37名参加申し込みあり居郷(いごう)さん、OHK OB 入会予定 (秋山 幹事)

◎ その他

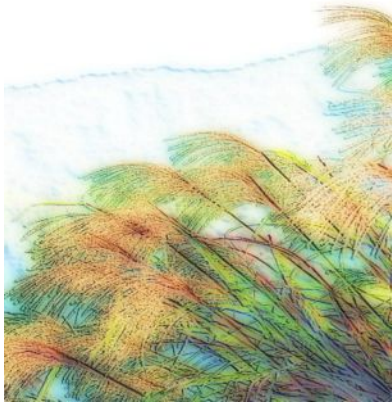
・ 次年度より傷害保険へ加入(希望者)することについて、検討資料を取り寄せる(吉岡さん)

・ RSKOBでminnk未加入の方が63名(171名中)あるので加入の勧誘をお願いします(菅田さん)

・ 8/26(日)、am2時～am10時の間、minnk-HPのシステム・メンテナンスがありますのでHPが閲覧出来ません。(若槻)

・ ぶどうの栽培について一言 (菅原さん)

自家栽培のぶどうの木は永いもので90年から6～7年のものまであり、時代とともに人気の品種に変化があります。生育時に温度差が無いと、美味しいぶどうが出来ません。今年はニュービーオーネと藤稔を持参しましたので、賞味を、お願いします。



ミンク岡山俳壇

秋を詠む

先陣もしんがりもなき稲雀

月光や轍の残る石畳

景山 董

とんぼうに風の広さのありにけり

秋色の選りどり見どり帽子店

木村 英一郎

夜昼の季節の落葉虫の声

当世は風流といふ零余子飯

広坂 武昌

山はまた山々背負ひ秋夕焼け

がまずみやむかしの旅は馬で越え

松田 通男

魚信聞く竿先にあり瀬戸の月

礼述ぶる喪主君に似て秋日和

松本 照

遠くから鈴の音帰る白露かな

誰も降りず誰も乗らずに秋桜

森 くにえ

燕去る神田に今も古本屋

新米の湯気に青さのありにけり

グダペストにて 山県 幸宏

古都暮れてドナウの河の秋灯

秋天に大聖堂の鐘流る

妹尾 信秀

「蚊帳の外」

カンドイチロー

食卓はにがうりキュウリなすカボチャ

なぜ釣れぬ隣の人は大漁だ

相続でもめて二人でする法事

一度でも言ってみたいよもうやめた

冬瓜に包丁を入れ夏終わる

買った後賞味期限は気にもせず

舌先で転がせるのは葡萄だけ

胃袋の丈夫さだけが遺伝して

夜回りで明かりない窓ポツポツと

レッスンをしたがる人が百たたき

帰っても芝の上でも蚊帳の外

不燃ごみ堪忍袋に詰めておく

売れ筋と言われていらぬものを買

喧嘩して悪くないのに機嫌取る

異常なし半年刻み生きている

逝く人の重さはかなさシャボン玉

―会員動向―

加入・大倉徹彦さん 九月(RSK OB)
訃報・今城五郎さん 九月(RSK OB)

(岡山支部・百三十九名)

編集後記

今年の夏は記録的な暑さでした。皆様はどのような暑さ対策ですごされたのでしょうか。お彼岸をすぎ、ようやく少し涼しいかなと思っております。うになりましたが、まだまだ平年よりも気温がかなり高いようです。お気をつけてお過ごしください。

この機関紙、ようやく出来上がりました。いろいろとやりたかったのですが、またまた工夫の無いものになってしまいました。それでも多彩な内容になりましたのは、皆様からの多くの原稿のおかげと思います。ありがとうございます。